

ピアホームだより

2014. 9. 10

板橋花火大会見物

8月の第一土曜日は恒例の板橋花火大会です。グループホームを始めた年から、毎年この板橋花火大会を、知人・ボランティアの参加も頂いて行事として取り組んで来ました。

最初の頃は、理事の高橋議員や清水さんのお世話で、新河岸にある出版会社屋上で労働組合の方々が集まって楽しむ会場にお邪魔させて頂いていました。

当時のメンバーが、挨拶が下手で？勧められるままに挨拶もほどほどに無遠慮に飲み食いしてしまったり、顰蹙を買ってしまったのと、精神障害者にあるまじき飲酒？をしてしまったので、この後行きにくいな—と考えていました。

一昨年、新しく入居された知的障害を伴う女性利用者の方から、障害者席があることを教えられ、板橋区へ問合せをしたところ、障害

者を盾に健常者が大量に見物などということが無いように(笑い)一との釘を刺された上で、どうぞご利用くださいとのお返事を頂きました。

初めて障害者席から間近で見た花火は、これまで自宅の団地から見ていた私としては、先の屋上からの花火も素敵でしたが、その迫力・臨床感が圧倒的に違い酔いしれてしまいました。

何しろ、見たい見たいと願っていたナイアガラの滝が目の前で見れたのですから—。

さて、今年は、障害者席から迫力ある花火見物も3年目。かつての賑やかだったメンバーも卒業して様変わりしました。いつも、ゲストをお迎えして、賑々しくやっていたのですが、今のメンバーは、人見知り？出不精？ということで、直前キャンセルも入って遂にただ一人の参加(涙)。ゲストも都合がつかなくなったり、直前キャンセルなどで一人という寂しい状態になってしまいました。

しかし、今回のゲストは長年高島平で付き合いしてきた貴重な友人、お互い忙しく、中々話しが出来なかったのですが、久しぶりにじっくりお話しができて本当に良かったです。

グループホームからは新人の元気な〇岡さん

一ちょっと肥り気味ですので、ほんとに夏らしい暑さとなり汗が噴き出す。熱中症が気になり、水分補給、水分補給！！

日頃の通所では、バスを利用する等長い距離を歩くのは苦手。心配していましたが、案外、軽やかな足取り—1時間以上歩いたのではな
いかな？思った以上に健康で運動も大丈夫—
という良い副作用？を確認できました。

花火は年々豪華になっているように思いますが？あの色、あの仕掛け、どうやってたどり着いたんでしょうね？

職人技の凄さに感服です。
藤岡さんも携帯写真でしっかり動画撮影—お母さんに見せてあげるといいですね。

私も業務の安いガラケーで撮ってみましたが、明かりがあるばかり—少し消えて行く時の方が花火らしい画像が得られました。

3人の小所帯になりましたが、打ち解けた空間になって、これもまた良し！楽しい時間を過ごせました。

今後のスケジュール

<9月10日>細谷さんのカンファレンス

<10月1日>新規入居予定